

石井勝義さんが全日本大会で優秀選手賞

船引町今泉の剣道場「春風館」館長の石井勝義さん（県剣道連盟副理事長・教士8段）が9月21日、島根県出雲市で開かれた第60回全日本東西対抗剣道大会に東軍の「4将」として出場し、勝利を収め優勝に貢献しました。さらに優秀選手賞に輝きました。

全日本大会は全国を東西に二分し、心技ともに円熟した35人の剣士をそれぞれ選抜して行う対抗試合で、石井さんは福島県から唯一選ばれました。

現在は春風館スポーツ少年団の指導者として後進の育成に力を注ぎ、自らも日々精進と努力が続けられるなど、今後のさらなる活躍が期待されます。石井さんは9月30日に市役所を訪れ、冨塚市長に結果を報告しました。助川教育長が同席しました。



県ゲートボール大会で初優勝



市町村代表の32チームが出場した第24回県市町村ゲートボール大会が10月5日、西会津町さゆり公園ふれあい広場で開かれ、田村市チームが初優勝しました。大会は4チームごとの予選リーグと決勝トーナメントを行い、田村市チームは予選を接戦でものにし、勢いを持って決勝を勝利しました。

優勝した田村市チームは来年度、青森県で開かれる東北地域選手権大会に出場します。

10月6日、市GB協会長の安瀬義正さん、郡司一四さん、佐藤操さん、佐藤常吉さんが市役所を訪れ、冨塚市長に優勝を報告しました。

船引町老人クラブ女性部が清掃活動

船引町老人クラブ連合会女性部（箭内ミツ子部長）が9月20日、船引総合福祉センター周辺でボランティアの清掃活動を行いました。

参加した26人の会員は、福祉センターを訪れる人が少しでも気持ち良く使ってもらえるようにと、ゴミ拾いや草刈作業などを時間をかけて丁寧に行いました。

会では毎年9月20日を社会奉仕活動の日と定め、さまざまなボランティア作業を行っており、施設を利用する方から大変喜ばれています。



船引地区で交通安全テント村



田村市交通安全協会と田村市交通安全母の会などの約50人が、秋の全国交通安全運動（9月21日～9月30日）の一環として9月27日に船引公民館で、交通安全テント村を行いました。田村警察署にも協力をいただき、運転者にチラシを配って早めのライト点灯やシートベルトの正しい着用を呼びかけました。

事故ゼロを願い、出動式



田村地区交通事故防止出動式が秋の交通安全運動に先立ち、9月19日にリオン・ドール船引店の駐車場で行われました。式では、わかかさ幼稚園の園児がかわいらしいダンスを披露し、買い物客や保護者が盛んな拍手を送っていました。終了後は、白バイを先頭にパトカーなどの車両が市内へ繰り出し、交通安全を呼びかけました。

移地区で安全運転を呼びかけ



田村地区交通安全協会移分会の約20人が9月7日、地域内のカーブミラーを清掃しました。その後、北移字六平沢地内で田村地区交通安全協会移分会と船引町交通安全母の会移分会の約30人が、田村警察署と一緒に交通安全テント村を行い、通行する運転者にチラシなどを配って安全運転を呼びかけました。この運動は、交通安全意識の高揚を図る目的で毎年、続けられています。

船引で地区代表チームが熱戦



船引町家庭バレーボール・ソフトボール中央大会が9月28日、市総合体育館および市多目的運動広場で開かれ、各地区の代表チームが白熱した試合を展開しました。

○家庭バレーボール

優勝…船引地区 栄町Aチーム（写真左上）
準優勝…要田地区 荒和田チーム（写真左下）

○ソフトボール

優勝…瀬川地区 石沢チーム（写真右上）
準優勝…七郷地区 遠山沢チーム（写真右下）